

2012年第10回8時間耐久レース競技規則書

2012年10月1日

-----競技規則-----

はじめに

ルールやマナーを守れる事を前提とし、舞洲インフィニティサーキットの定める競技規則書に基づいて開催されます。

心身共に健康な方で、「安全」と「楽しさ」を追求出来る方、「非難」「中傷」「怒らない」の3原則を守れる方ならどなたでも参加できます。

尚、競技規則書は最後までお読み頂き熟知して下さい。

参加について

1) 参加条件

舞洲インフィニティサーキット、スポーツカート阪奈、クイック浜名の会員又はそれと同等と舞洲インフィニティサーキットが認めた場合。

舞洲インフィニティサーキットにおいてレンタルカートを安全にドライブ出来る方。

以前に当社においてレースに参加したことがない場合は会員限定ミニレースに2回以上参加したことがある方

～ 全てを満たしている方

又は、舞洲インフィニティサーキットが認めた場合

2) レース開催場所・日時とエントリー開始日及び受付場所

レース開催場所 ; 舞洲(まいしま)インフィニティサーキット 大阪市此花区北港緑地2丁目

レース開催日 ; 2012年12月8日(土) 8:00~20:00

エントリー開始日; 2012年10月6日(土)から受付開始。

受付場所 ; 舞洲インフィニティサーキット、スポーツカート阪奈、クイック浜名

3) 参加募集チーム数

20台 1チーム4名以上

4) 参加費(エントリー費)

1チーム 60,000円(1チーム4名~)

と、スポーツ保険代 年間 2,400円(4月~翌年3月迄)又はスポット保険代 1,000円
スポーツ保険はイベント当日より30日以上前までに申込みが必要

5) チーム名・チーム員について

チーム名は10文字以内とする。顔文字等は認めない。

チーム員は4名以上とし、エントリー時には最低4名分のエントリー用紙を必要とする。チーム員の増員は大会前日までは可能とする。

6) 雨天時の競技について

天候によりスケジュールやセッションが変更になる場合がある。

競技中で雨天もしくは路面コンディションがウエットの場合でもスリックタイヤで競技を続行する。

雨具等は数に限りがあるので、原則貸出は行わないとする。

7) 参加申込み手順 (エントリー手順)

2012年10月6日(土) 12時00分よりエントリーを開始し、大会当日1週間前までにエントリーチーム数が10チーム未満の場合は大会中止とする。

エントリー開始日は現金のみ対応する。振込みでのエントリーは翌日より可能とする。その場合、FAX又は郵送にてエントリー用紙を主催者に提出し、振り込む前に主催者に必ず確認を取ること。

郵便局からお振込みの場合 (コ)モーターパーククイック 【記号】 【番号】 12320 16023061	他金融機関からお振込みの場合 (コ)モーターパーククイック ゆうちょ銀行 【店名】二三八 【店番】238 【口座】普 1602306
お振込みされる場合は、必ずお名前の後ろにイベント開催日を入れて下さい。 例：マイシマタロウ 1208	

エントリー開始時において主催者が募集するチーム数を越えた場合は抽選となる。エントリー出来なかったチームはキャンセル待ちとして登録出来る。その場合、名前と連絡先のみでの登録で、参加費やエントリー用紙等は必要としない。

エントリーする際は必ず最低4名分の「エントリー用紙」と「参加費用全額もしくは10%」と「スポーツ保険未加入の場合はスポット保険代」を必要とする。

代表者又は代理人でのエントリーも可能だが、必ず最低4名分のエントリー用紙と参加される方の会員証(当社以外の会員の方の代理の場合は必ず必要)を持参すること。

代表者のみのエントリー用紙では受け付けない。

エントリーする際と大会当日は必ず会員証を持参すること。

8) 参加申込みキャンセルについて

エントリーをキャンセルする場合はキャンセル料金が発生する。

エントリーをキャンセルする場合は、受付完了時に渡される「受理書」と「キャンセル申請書」を主催者に提出すること。

「受理書」と「キャンセル申請書」を受け取った日をキャンセル日とする。

電話のみでのキャンセルはトラブルを避ける為、受け付けない。

返金はキャンセル料金の差額を店頭にて返金する。

振込みでの返金を希望される場合は更に振込手数料を差し引いた金額を返金する。

キャンセル料金	
保険代は返金出来ません。	
大会当日の15日前まで	10%
大会当日8日前まで	50%
大会当日前日まで	90%
大会当日	100%

9) 参加にあたって

レーシンググローブ・レーシングシューズ・レーシングスーツ・フルフェイスヘルメットが望ましい(原則)が皮膚の露出が少なく運転に支障をきたさない服装(バイザーのあるヘルメット、皮膚の露出がなく操作に支障をきたさない長袖、長ズボン、手袋、運動靴)であればレースに参加できる。

半袖・半ズボン・サンダルでは参加出来ない。

ヘルメット・グローブはレンタルに限りがありますので、各自で用意すること。用意出来ない場合はエントリー時に申込が必要。先着順となる。

雨天の場合はレインコートが必要となる為、各自で用意すること。レインコートのレンタルはありません。

サインボード・ストップウォッチはレンタルありませんので、各自ご用意下さい。サインボードはチームドライバーにピットインを知らせることで便利です。ストップウォッチは連続走行時間及びピット時間を確認することで便利です。

走行時は必ずヘルメットのあごひもを閉め、服装も止めれる箇所は全てきちんと止めるようにして下さい。

10) 競技中について

レース中にスピン、コースアウトした場合オフィシャルは手を貸せません。自力でコース復帰できない場合にはリタイヤもしくは車両回収の対象となります。

但し、女性及び中学生以下の参加者に関してはオフィシャルの手を借りてカートをコースまで戻すことができます。

カートから降りる場合は必ずエンジンを止めること。

セッション中の事故、又はアクシデントにより次のセッションでの走行に支障をきたすと判断した場合、そのセッションのリタイヤを命じる場合があります。

レースの運営を回収・修理の作業より優先して行います。修理・回収作業に対する抗議は一切受け付けません。

走行中、アクシデント等により車両にトラブルが出た場合は頭上に手で「×」印をして合図を行い、オフィシャルを呼んで下さい。オフィシャルが到着後車両点検を行い走行不可と判断した場合は**オフィシャルと一緒にピットまで戻って来て下さい**。ドライバー判断でのコース横断は一切認めません。**競技中、ドライバーとの無線及び携帯電話での通話は禁止とさせていただきます。**

11) 車両選択及び決勝グリッド決定について

乗車車両と決勝スタートグリッドについては、全てクジにて決定する。

ゲートオープン時にクラブハウスに入ることが出来、速やかに「誓約書」を記入し、会員証を提示すること。

各チームで最初に乗車申込書を記入したドライバーを代表者とみなし、乗車車両番号クジと決勝グリッドクジを引く。

クジの結果はドライバーズミーティング時に発表する。

決勝レースに乗車する車両がフリー走行にて故障し、修理不可能で乗車出来ない場合は予備車両より選択する。但し、エンジンのタレ等では交換しないこととする。

車両の変更は全て主催者により決定することとする。主催者側より連絡がなければ、クジにて決定した車両で競技を続行とする。

イベントスケジュール

1) 競技内容は以下の通りとする。

	競技内容	時間(分)	スタート時ガソリン量
1	フリー走行	40分	
2	決勝レース	480分	スタート時のガソリン量は後日発表 レース中給油有り(3L/回)

尚、各セッションの競技時間に関してはエントリー状況や天候などの諸状況を加味し、大会本部の決定により変更する事がある。変更があった場合は当日ドライバーズミーティング時に通達するものとする。

2) タイムスケジュール

	ゲートオープン及び受付開始 ゲートオープンまでクラブハウスに入れません。	8:00~	受付時に必ず会員証を提示して下さい。
	ドライバーズミーティング	9:00~	ピット前で行います。但し、天候等により場所を変更する場合があります。
	フリー走行	9:30~	ドライバーズミーティング終了後、第1ドライバーは速やかに準備をして、車両に乗車して下さい。
	決勝レース	11:00~	第1ドライバーは開始時間10分前までに準備をして、乗車して下さい。
	表彰式	19:30~	

天候やトラブル等でスケジュールが変更になる場合があります。予めご了承下さい。

出来るだけスケジュール通りに進行していきますが、スケジュールより早く進行できる場合は早めに行進していきます。ご協力の程よろしく申し上げます。

進行を妨げるような悪質な行為をされる方には、途中退場を命じる場合があります。

4) ピットインについて

ピットインする際は必ずバックストレートの赤いパイロン～黄旗解除線の間で**左手**をあげ、後方車両に合図をする。**ピットイン合図を行った車両は必ずピットに入ること。**
ストレートの後、黄色のゼブラゾーンを通り、耐久レース用ピットロード入口からピットインを行う。
タイヤバリア等に接触した場合はペナルティの対象となる。

5) ピットアウトについて

ピットアウトする際は、ピットアウトレーンを徐行すること。
ピットアウトレーンの赤いパイロン～コース合流ラインまでの間を通過時に**左手**をあげ、コース走行車両に対しピットアウトを必ず知らせること。
コースに合流する際は、必ずコース合流ラインを通過してからコースに合流すること。ピットアウト時は白線内を通り、黄線が切れてからコースに合流する。
タイヤバリア等に接触した場合はペナルティの対象となる。

6) ドライバー交代方法について

ピットイン入口よりピットロードを徐行しピットインする。
ピットロード入口に進入する際は必ず安全を確認して行うこと。
ピット内タイヤバリアに接触した場合はペナルティの対象となる。
交代のみでピットインした場合は、そのまま一旦停止線に車両を進める。決勝レース中に限るが給油を希望する車両は一旦停止線の手前に給油エリアへの分岐点があるので、そのまま給油場へ車両を進める。(給油に関しては「決勝レースについて」にて記載)
一旦停止線でカートを一旦停止させ交代エリアにカートを徐行で進める。
ピット内ではタイヤをロックさせての停止はペナルティの対象となる。
他の車両が一旦停止している際はその後ろにつき、前車が進んでから一旦停止線で停止し、前に詰めていく。
ピット内で他の車両に衝突した際は後方の車両にペナルティを課す。
交代はドライバー交代エリアに進入出来た車両のみ行うことが出来る。
一旦停止線より車両を進めて他の車両が交代している際は、エンジンを始動させたまま並ぶ。
ドライバー交代エリアで停止したドライバーは確実に停止したことを確認した後、**エンジンを始動したまま**カートを降りる。
チームの腕章を腕から取り、次のドライバーの腕にはめ、交代を報告する。
次のドライバーはタイムチェックオフィシャルの横で待つておくこと。
次のドライバーが腕章をはめたら乗車しピットアウトする。
交代する車両がドライバー交代エリアに停止した際、次のドライバーがタイムチェックオフィシャルの横に準備が出来た状態でいない場合は、交代遅延行為としてペナルティの対象となる。

7) ペナルティを受けた場合

ペナルティを受けたチーム(ブラックフラッグとカートN.Oを提示)は速やかにピットインし、一旦停止線で停止後、ドライバー交代エリアで停止する。
*ペナルティでピットインする場合は給油が出来ない。
オフィシャルよりペナルティの説明をする。
説明が終了した後、情報係の指示に従いドライバー交代エリアにカートを進める。ドライバー交代エリアにて一旦停止を行いピットアウトする。
ピットストップペナルティの場合は、オフィシャルにより「ピットストップペナルティエリア」に誘導する。
全てのペナルティはペースカー中には課さない。レーススピード中に課す。

レースで使用されるフラッグ（旗）

	<p>チェッカーフラッグ 競技終了。 チェッカーフラッグ後は追越禁止。クールダウン走行をし、ピットにもどる。 チェッカー後のスピンやコースアウトはペナルティの対象とする。</p>
	<p>日本国旗 競技スタート</p>
	<p>グリーンフラッグ（緑旗） 競技再スタート。競技再開。 グリーンフラッグが提示され、コントロールライン通過後追越可能。 ペースカーが解除される場合によく使用される。</p>
	<p>イエローフラッグ（黄旗） 追越禁止。危険箇所を注意し回避せよ。 黄旗解除線までは追越を禁止し危険箇所を安全に通過すること。 黄旗解除は黄旗解除線で黄旗が提示されていない場合とする。</p>
	<p>レッドフラッグ（赤旗） レース中断。 安全にピットにもどれ。場合によってはスタッフの誘導でコース上で停止させる場合がある。</p>
	<p>ブラックフラッグ（黒旗） ピットに入れ。 カート も同時に提示する。 ペナルティの対象となった車両に振られるが、車両異常とオフィシャルが判断した場合、点検の為に振られる場合がある。</p>

ドライバーは必ず走行中オフィシャルより提示されるフラッグを見る義務があり、理解して行動出来ると判断する。提示されているのに、理解出来なかった場合、見ていなかった場合はフラッグ無視と判断する。場合によっては競技を棄権するように命じる。

ペースカーについて

1) ペースカー導入について

「レース中」・「フリー走行中」必要に応じてペースカーが入りレーススピードをコントロールする場合がある。

その場合全コースで追いつき禁止となり、ペースカーに追いついていなくても全車スロウダウンしなくてはならない。

尚、ペースカー導入中はコントロールラインでP.Cのサインボードを提示するので、提示があった場合、全車コントロールライン通過後は追いつき禁止となる。

ペースカー導入時は順位に関係なくランダムに入る。

ペースカー導入中も競技時間に含まれることとする。

ペースカー導入中もドライバー交代可能である。

コース上危険度により赤旗中断する場合がある。その場合、すみやかに全車ピットインすること。

レース中断後、状況によってはレースを中止することがある。その際、決勝レース時間が5時間以上経過している場合はその時点での結果を最終結果とする。5時間未満の場合は、競技中止としエントリー費の各チーム代表者に後日払い戻しをする。

2) ペースカー（全コース追いつき禁止）解除について

コース上がクリアになった時点でペースカーがピットインする。

ペースカーがピットインした後もコントロールラインでグリーンフラッグが提示されるまでは追い越しを禁止する。また、その場合もコントロールラインまでは追い越しは禁止となる。

3) ペースカー中のドライバー交代について

コース変更以外のペースカー中、ドライバー交代は可能である。

但し、ドライバー交代時にペースカーが10コーナーから5コーナーまでの区間を走行している場合、次のドライバーはピットアウトできない。5コーナーをペースカーが通過後、タイムチェックオフィシャルよりピットアウトの合図でスタートする。

フリー走行について

1) 走行時間

40分間

フリー走行中は給油出来ない。

2) フリー走行中のドライバー交代について

連続走行時間の適用はないが、必ず最低3名のドライバーが1度は走行すること。

フリー走行では練習の場として基本的にペナルティは取らないが、競技長の判断により過度の場合ペナルティを取る。場合によっては失格とする。

40分間は全チーム交代等の練習に励むこと。フリー走行途中終了は出来ないこととする。

決勝レーススターティンググリッドについて

当日受付時にクジにて決定する。

決勝レースについて

1) 競技内容

8時間耐久レース(480分)

2) 順位の決定について

走行周回数とその周回を終了したタイムによって決定する。

3) 使用カートについて

ドライバーズミーティング後に発表した車両を使用する。

決勝スタート前に決定していた車両にてスタート出来ない場合は、オフィシャルの判断により予備車両に乗車してスタートする。参加者の判断での車両交換は認めない。

予備車両でスタートした場合でも、競技中に修理が完了した場合はドライバー交代時に元々決定していた車両に次のドライバー交代時に乗り換えることとする。

4) スタート方法

グリッドスタート方式(フォーメーションラップは状況により異なる。1~2周)

フリー走行や予選でペナルティを受けたチームは決勝レースのスタートではピットスタートとなる。

1回につきレーススタートしてから先頭車両がコントロールラインを通過後、10秒経過後にピットよりスタートする。

5) 連続走行時間と交代回数について

1人のドライバーが連続して運転する時間に規定はないが、60分毎に1チーム**最低4回の交代**をしなければならない。

但し、ドライバー交代可能時間は競技スタート5分経過後~競技終了10分前までとする。
最後のドライバーは最低10分は走行しなくてはならない。

6) 給油について

決勝レース中、希望するチームは給油をすることが可能。

給油可能時間帯は**レース開始60分経過からレース終了15分前**までとする。

給油は1台毎に行い、他チームが給油の場合はそのチームが給油を終えるまで給油をすることが出来ない。その場合、給油中の車両の後ろで並んでおくこと。

給油場に停止した車両は速やかにエンジンを停止し、ドライバーは必ず降車をする。降車してから給油をスタートする。

給油時間は90秒以上かけなくてはならない。車両が停止しエンジンを停止してからのタイム計測とする。(オフィシャルが計測)

ただし、特別ルールでレース開始2時間までとレース終了2時間前の給油は3分かけなくてはならない。

給油を終えてドライバー交代をするチームは給油エリアからドライバー交代エリアに徐行で進むこと。

給油のみでピットインしたチームもドライバー交代エリアで一旦停止をすること。

交代エリアでドライバー交代をしているチームがある場合はその後ろで待つこと。

給油量は1回3リットルとする。しかし、車両のタンク内には7リットルを上限とし、それ以上の給油は行えない。

給油中は安全確保のためエンジンを停止する。

ピットレーンから交代エリアへ進行する車と、給油エリアから交代エリアへ進行する車が重なった場合はピットレーンから交代エリアへ進む車を優先とする。

8) ペナルティについて

ブラックフラッグにてペナルティを課された車両は全て「ピットストップエリア」に停止する。

ピット内の一旦停止は全て遵守すること。

ペナルティでピットインした場合は、ドライバー交代は行えない。

ピットアウトする前のドライバー交代エリアで必ず一旦停止してからスタートすること。

その際、ドライバー交代エリアでは降車しなくてよい。

ピットスルーペナルティ・・・ピットストップペナルティ場所にて停車後、情報係よりペナルティの説明を受ける。

ピットストップペナルティ・・・ピットストップペナルティ場所にて停車後、ペナルティ時間をオフィシャルが計測する。

ラップペナルティ・・・競技終了3分前経過後にペナルティがあった場合に課す。競技終了後ラップ減算(-1LAPもしくは-3LAP)

9) 失格について

大会規則、競技規則違反によってアドバンテージを得た場合

他の参加者の安全を省みず行った危険行為

オフィシャルの指示を故意に無視した場合

LAPペナルティに当たる行為を繰り返した場合

ルールを遵守しようとせずマナーを守れない場合

他の参加者を非難したり中傷したりした場合

決勝 **レース時間が残り10分を経過してからガス欠した場合**

ペナルティについて

以下の項目についてペナルティを課すが、記載項目以外でも主催者が危険な行為と判断した場合はペナルティを課す場合がある。

尚、フリー走行中のペナルティは基本嚴重注意のみとするが、過度の場合は全て決勝レーススタート時にピットスタートとして課す。もしくは失格とする。

ブロッキング・プッシング・走路妨害 (ピットスルーペナルティ)

ブロッキング・・・追い越そうとしている車両がいる時に、故意にラインを閉めて走行に影響をあたえた場合及び接触した場合。又はストレートでの大きなライン変更。

プッシング・・・後方より前車両に追突し、前車両に走行に影響を与えた場合または故意に接触したと判断した場合。(又は、相手がスピンしなくても押した結果で順位変動があったと判断した場合。)

順位変動が無くても取る場合がある。

走路妨害・・・競技中、故意的に蛇行走行をした場合。

コースショートカット (ピットスルーペナルティ)

故意にコース外を横断した場合（オフィシャルが判断した場合）、
コースよりも更に内側（コース外）に入り、追い越した場合。

安全確認義務違反（ピットスルーペナルティ）

スピン・コースアウト・ピットアウト等の後、コースに復帰(合流)をする際、危険な行為をした場合、又は、危険な行為とオフィシャルが判断した場合。

ピットイン・アウトライン違反（ピットスルーペナルティ）

ピットイン・アウトラインを片側前後どちらかのタイヤがラインを越えコースに侵入した場合。
ラインを踏んだ状態は対象とならない。

ピットイン・アウト合図違反（ピットスルーペナルティ）

ピットイン、もしくはピットアウトする際、コース走行車両に対し合図を行わなかった場合、
もしくは、オフィシャルが合図無しと判断した場合。分かりやすいように合図すること。
ピットイン合図を行ったが、ピットインしなかった場合。

ピットロード徐行違反（ピットスルーペナルティ）

ピット内でのタイヤロック又はスピン・接触をした場合。又は、速度が速いと競技長が判断した
場合。
パイロンやタイヤバリアに接触した場合。

ピット内一旦停止違反（ピットスルーペナルティ）

ピット内2ヶ所の停止場所にて停止しなかった場合。停止する際にタイヤロック又はスピン・
接触をした場合。

交代回数違反（ピットストップペナルティ 1回につき30秒）

60分毎に定めているドライバー交代回数が規定回数を満たしていない場合。
1回につき30秒ピットストップする。

交代遅延行為（ピットスルーペナルティ）

ドライバー交代の際、交代エリアに車両が停止した時に次のドライバーがタイムチェックオフ
ィシャルの横に待機していなかった場合、又は乗車準備が出来ていない場合に、後方車両に対
し時間のロスを与えてしまった場合。

サインボード違反（ピットスルーペナルティ）

サインボードエリア提示禁止エリアにてサインを提示した場合

フライング（ピットスルーペナルティ）

スタート時にフライングした場合

黄旗（イエロー）違反（ピットスルーペナルティ）

追越禁止区間において追い越しを行った場合。又はスピン・コースアウトした場合

フラッグ無視（ピットストップペナルティ 30秒） 競技終了3分前を経過してからは3LAP減算

オフィシャルが提示しているフラッグを無視した場合

Wチェッカー（ラップペナルティ 3Lap減算）

チェッカーフラッグを見逃し、チェッカーを2度受けた場合に課す。
最終結果より3周減算をし、同一周回がいた場合は同一周回の下位となる。

徐行制限中のスピン (ピットスルーペナルティ)

徐行制限中(追越禁止区間又はフォーメーションラップ時、チェッカー後)にスピン・コースアウトをした場合

車両交換について

車両交換は「車両交換エリア」からのスタートとする。

車両交換の決定は全て競技長が行うとする。

車両交換エリアからスタートする際に、ドライバー交代エリアにてドライバー交代は可能とする。

ドライバー交代を行わない場合であっても、必ずドライバー交代エリアで一旦停止しピットアウトすること。

車両状況が良くないと競技長が判断した場合、カート交換を命ずる場合がある。

競技終了10分前を経過した時点からのカート交換は行わない。その時点で競技終了とする。

レース中にアクシデント等で走行不能になった場合、基本的にペースカーが導入され車両をピットまで回収し、オフィシャルが修理を行うが、すぐに修理不能の場合はレース車両回収後、乗車していたドライバーが車両交換エリアにて予備カートに乗り換え、ピットからスタートする。

予備カート走行中に修理が完了した場合、次のドライバー交代時に元の車両へ乗車する。

交換車両の選択は出来ない。

予備車両のガソリン搭載量は3Lとする。

お願い

駐車場は混雑が予想されます。お車でご来店の方は、当日は出来るだけ乗り合いでお願いします。

イベント中に外出できるように各チームの代表の車を1台だけ入口付近に停車できます。

イベント途中で帰られる方は、駐車場スタッフにお伝え下さい。

舞洲インフィニティサーキット周辺にはコンビニはありますが、食事が出来る施設が少ないので食べ物は事前に用意されることをお勧めします。

以上